



TOYOTA GAZOO Racing GR86/BRZ Cup

第5大会 岡山国際サーキット

2023年9月9日(土)～10日(日)

岡山国際サーキット (岡山県)

悔しい予選に終わるも
決勝で大きな手ごたえを得る

FREE PRACTICE

8月に北海道の十勝スピードウェイで行われた第4大会では、上位との差が縮まっていることを感じたKTMSと小山美姫。3週間のインターバルで迎えた第5大会の舞台は、岡山県の岡山国際サーキットだ。チームは前週モビリティリゾートもてぎで行われたスーパー耐久が終わった後、すぐ岡山へ移動。小山も合流し練習を積んだ。

それというのも、9月6～7の2日間、もてぎではSUPER GTのテストがあったためだ。小山にとっては非常に貴重な機会。他のTGR GR86/BRZ Cup 参戦選手とともにもてぎで過ごした小山は、8日に岡山に戻り、特別スポーツ走行2回、専有走行1回を走行。2回目の特別スポーツ走行では1分47秒555を記録し22番手に。中団を争う手ごたえを得た。



QUALIFY



上位と戦う手ごたえを得た小山は、9月9日(土)午前11時15分から行われた公式予選に臨んだ。今回の出走は39台。3.703kmしかコース長がない岡山で、15分間しかない予選でクリアラップをとるのは至難の業。小山は「過去いちばんグリップ感もあった」と好感触を得ていたが、いかんせん前に詰まってしまう。1分47秒602というベストタイムを記録し

たが、まったく納得がいくタイムではなかった。このレースの場合、アタックで有効なタイヤのグリップは1周。一度小山はピットに戻ったが、コースが空き始めた状況を見て、チームに再度アタックを懇願。ただやはりグリップは失われており、かつ燃料も極力軽くしていたため、ガス欠症状に。結果は33番手。納得がいく予選ができなかった小山の目には涙も浮かんだ。

神戸トヨペット

RACE



前日悔しい予選となってしまった小山美姫とKTMS。捲土重来を期する9月10日(日)の決勝日は、朝から晴天となっていたものの、昼ごろになるとやや陽がかげりはじめた。

そんななか、午後1時15分から行われた決勝レースでは、小山は33番手からスタートを



切ると、1周目にややポジションを落とし35番手でオープニングラップを終える。とは言え、この週末の感触どおりフィーリングは悪くない。小山は追い上げを目指していった。

ただ2周目、タイトなりボルバークナーの立ち上がりで、11~12番手前後の争いのなか6~7台の車両が関係する多重クラッシュが発生してしまった。コース中央では3台ほどの車両が大破。幸いにも小山はアクシデントの現場をしっかりと避けることができ、無傷でコースに留まることに。大きなアクシデントになったことからレースはセーフティカーランから赤旗中断となった。この時点で小山はアクシデントがあったとはいえ、大きくポジションを上げることになった。

アクシデントに巻き込まれた車両の回収後、レースはセーフティカーランに続き6周目に再開された。リスタート後、小山は#120 甲野将哉選手に狙いを定めるとこれをオーバーテイク。さらに1台のペナルティにより、24番手にポジションを上げた。中位グループと比べてもペースも悪くなく、小山は前を走る#56 鶴賀義幸選手とのギャップを縮めていった。

小山は10周目、#56 鶴賀選手をオーバーテイクしてみせると、これで23番手に浮上。さらに前を追っていったが、12週のチェッカーを迎えることに。優勝車との差は22.965秒差の23位でチェッカーを受けることになった。

途中の赤旗中断もあったとはいえ、トップとの差もこれまでのレースとは格段に少なくなった。何よりオーバーテイクが難しいこの岡山で2台をかわしてきたこと、ペースが良かったことは、何よりの手ごたえにもなった。

苦しかった序盤戦を経て、チームと小山は確実に戦える感触を得た。次戦の舞台は、屈指のドライバーズコースである鈴鹿サーキット。このコースもオーバーテイクは難しく、予選がカギになる。岡山での反省を活かし、シリーズ終盤戦での飛躍を目指していく。



DRIVER'S VOICE



小山 美姫 MIKI KOYAMA

「スタートでは今回はミスを少なくすることができました。とはいえ2台ほどに先行されてしまったので、そこは反省点でしたね。しかし今週はペースにも自信がありましたし、併催レースが走った後の感触もすごく良かったので、いけるだろうと思っていました。リスタート以降も2台抜くことができ、周回のなかでやり切れた実感はありました。今回は耐えて抑えるのではなく、前を抜いていくレースができたので良かったです。予選ではセクター1がポールと近いくらいのタイムだったとのことで、それだけに悔やまれます。次回はこの反省をしっかり活かしたいです」

